

## 令和4年12月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和4年12月27日（火）13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

|       |     |
|-------|-----|
| 山田 貞己 | 教育長 |
| 田中とし子 | 委員  |
| 西堀 政幸 | 委員  |
| 宮内 慎也 | 委員  |

委員以外に出席した者は次のとおりである。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 糸賀 浩  | 学校教育課長             |
| 平川 博巳 | 生涯学習課長             |
| 土屋 大祐 | 学校教育課 参事           |
| 土屋 仁  | 学校教育課 課長補佐         |
| 増田 義和 | 学校教育課 課長補佐兼子ども育成係長 |
| 朝比奈 誠 | 生涯学習課 課長補佐兼図書係長    |
| 原 隆史  | 学校教育課 学校教育係長       |
| 中堀 啓司 | 生涯学習課 社会教育係長       |

本会議録調製者は次のとおりである。

|      |            |
|------|------------|
| 土屋 仁 | 学校教育課 課長補佐 |
|------|------------|

### 1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

12月12日付けで任期満了により退任した、渡邊亮治委員の後任として、12月13日付けで就任した、宮内慎也委員の紹介及び挨拶があった。

### 2 会議録署名人選出

会議録署名人に 宮内 慎也 委員を選出。

### 3 11月定例会会議録承認

事務局より資料に基づき説明、承認。

### 4 教育長報告事項

12月事業報告及び1月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

報告事項について、事務局から補足があればお願いします。

学校教育課長

12月定例市議会の概要について報告する。

まず、学校教育課関係の一般質問では、澤登議員からのケアラー支援条例の制定についての質問の中で、ヤングケアラーの学校での様子について質問があった。

今年度教育委員会で実施した調査では、家族をケアしている児童生徒は、13人であったが、現時点ではヤングケアラーに該当するものではないため、引き続き、学校、教育委員会、福祉事務所、関係機関と連携し、状況を見守りながら支援に繋がられるよう対応を進める旨の答弁をした。

中村議員からは、教育のICT活用推進といじめ等諸問題についての質問があり、タブレット端末の活用状況や休校時の際のリモート授業の状況についての内容で、端末を活用した不登校児童生徒の対応、いじめの早期発見につなげるアンケート調査の実施についての質問があった。

アンケート調査の実施については、現在の端末の機能を利用し、取り組みが可能な検討している旨の答弁をした。

不登校児童生徒についての活用については、一部の学校で学校へ復帰する前段階での活用や、別室で授業を視聴する等の活用状況について答弁した。

補正予算についての質問は、特に無かったが、不適切な保育に対する市内保育施設の対応状況に関する質問があった。

答弁については、配布した資料のとおりである。

12月7日に園長会を開催し、民間施設も含め、園内での確認を依頼し、気になる事案があった場合は報告するよう周知したが、各園とも不適切な保育が疑われるような事案の報告はなかった。

また、不適切保育、虐待の防止については、小さな事例でも、繰り返されていくうちに深刻化し、不適切な保育に繋がる虞もあり得るため、早い段階で改善を促すことや、早期発見のため、各副園長を窓口とし、気になる事案があった場合は、副園長に相談するように、また、園内で話しにくい場合は、教育委員会に相談するように職員に対して周知した。

保護者に対しても園便り等に周知のための文書を掲載し、配布することとしている。

また、保育士に対しても、適切な保育についての意識を高めるために、セルフチェックリストを活用し、自己の保育の在り方の点検を行った。

職場環境の整備については、職場内で、些細なことについても、話し合いができるような雰囲気づくりに園長を中心に取り組んでいる。

12月定例市議会の概要は以上である。

教育長

学校も大きな事件・事故もなく、2学期が終了し、冬休みを迎えた。

インフルエンザ流行の懸念もあり、年末年始にかけて人出も多くなり、何事もなく1月6日の始業式を迎えることができれば良いと思う。

それでは、新聞記事を参考に何点か報告する。

11 月 28 日付け新聞記事には、市民文化会館の改修工事の様子が紹介された。

つり天井落下防止対策とともに、音響設備、空調、緞帳、舞台制御装置等を最新機材に更新する改修工事を約 3 億円の事業費で実施する。

大ホールが改修中のため、「二十歳の集い」は下田中学校体育館で開催する。

11 月 29 日付け新聞記事には、スマホ使ったいじめ増加との見出しで、下田市いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題対策専門委員会合同会議の様子が掲載された。

いじめ問題対策専門委員会は、いじめの重大事案が発生した場合に招集される会議であるが、重大事案は発生していないため、合同会議とし、情報共有を行った。

山梨弘樹校長と、渡邊久志氏がそれぞれの会長に就任した。

いじめの認知件数は、小学校 82 件、中学校 17 件で、現状では、深刻な事案は発生していない。

会議では、学校の対応における組織的解決の形を確立する必要がある等の意見があった。

11 月 30 日付け新聞記事には、県教育委員会、高校教育課が実施した、賀茂地区の中学生及び保護者に対する、高校教育に関するアンケート調査の結果が掲載された。

20%台の回答率であったが、この調査結果を参考に、地域協議会で賀茂地区の高校の在り方を検討していくこととなる。

11 月 30 日付け新聞記事には、11 月 29 日に開催した、第 20 回未来の下田創造プロジェクト会議の様子が紹介された。

「未来の下田を担う 35 歳の地元住民を育てる。」をテーマに話し合わせ、「下田の魅力を体験する機会を創出する。」「幼児期に周囲と協調する力を養うため交流行事を開催する。」等の意見が上げられた。

先日開催された市町教育懇談の際にも、この話題が取り上げられた。

11 月 30 日付け新聞には、「給食「黙食」不要に 文科省通知「会話可能」」の見出しで、文科省が、都道府県教育委員会等に学校校給食の際、適切な対策を取れば会話は可能とする通知を出した旨の記事が掲載された。

文科省は、「感染状況や地域の実情に応じて検討をしてほしい。」としており、12 月 16 日付けの新聞には、静岡市の対応が紹介されていたが、下田市も同じ対応を学校にお願いしている。

座席配置の工夫、換気等の措置を講じた上で大声を避ける程度での会話は可能としている。

小学校は小規模校が多く、教室も空間が確保されており、通常の給食に戻りつつあるが、中学校については、1 学級 30 人前後であるため、学校も急に変更する訳にはいかない実情があり、もう少し、今までどおりの状況で対応するようである。

12 月 1 日付け新聞には、浜松市において児童相談所に警察官を配置する方向で調整している旨の記事が掲載された。

政令指定都市以外では、既に体制が整えられ、賀茂児童相談所にも下田警察署から警察官が一人配属されている。

県内では、政令指定都市を除く 5 箇所の児童相談所に、人身安全対策課警部補を 5 人併任配置しており、これまで以上の連携を期待している。

最近、市内でも児童相談所に係る案件があったが、警察官が配置されているため、協議もスムーズに進み、成果が表れているとの印象を持った。

12月2日付け新聞には、下田中学校サーフィン部が、活動の支援を受けている河津建設様に、感謝の気持ちを伝えたセレモニーの様子が紹介された。

河津建設様からは、地域貢献の一環として、入田浜アパートの1室、倉庫及び駐車場の無償提供を受けており、活動に役立っている。

サーフィン部については地域の方々から様々な支援を受けている。当然他の部活動も頑張っている。

12月2日付け新聞には、全国硬筆コンクールで稲生沢小学校3年生の原琴心さんが特別賞を受賞した旨の記事が掲載された。

小学校3年生の部は、全国から1,336点の応募があった中での受賞で、原さんは普段からしっかりした姿勢で練習していたとのことである。

12月4日付け新聞には、静岡県市町対抗駅伝競走大会の様子が紹介された。

渡辺監督はじめコーチ、スタッフの皆さんには、頭が下がる一年間であった。

補欠の小学生を対象に1,500メートル競走が6レース実施されたが、非常に盛り上がっていた。

先ほどの報告にもあったように、市の部最下位ではあったが、来年度に向けて新たな目標も出来、選手、スタッフとも清々しい表情であった。

12月8日付け新聞には、令和5年度の全国学力・学習状況調査が4月18日に実施される旨の記事が掲載された。

中学校3年の英語では、新たに「話す」のテストを抽出で実施する。

学習端末に音声を録音して回答する方法をとるとのことであるが、初年度にリスニングのテストでトラブルがあったため、トラブルが生じない対応が望まれる。

12月9日付け新聞記事には、青少年補導センターによる市内あいさつ運動の様子が掲載された。

15日の年末交通安全運動の際にも小学生の様子を見ていたが、元気良く、挨拶する子どもが多い印象であった。

下田小学校の校長は、「生徒指導で家庭と関わっても、全く子どもの面倒を見ずに、子どもと関わっていない家庭もあり、差を感じる、子どもが朝、玄関を出てくるとき、どんな様子で、親御さんはどのように見送っているのか、朝食の食卓も含め、想像しながら挨拶をしている。」と述べていた。

12月11日付け新聞には、下田中学校総合文化部員1・2年生12人がリニューアルオープンとなった下田開国博物館で、AR(拡張現実)で「下田の歴史」を学んだ様子が紹介された。

部長の女子生徒は、「開国の歴史は下田の観光資源だ。」と素晴らしいコメントをしていた。

開国博物館の案内担当者は、積極的で、探求心のある生徒に感心しきりで、「これからが楽しみな生徒さんでした。」と感想を述べていた。

12月14日付け新聞記事には、文科省の調査で、公立小中学校に発達障害のある児童生徒が8.8%在席していると推定される旨の記事が掲載された。

35 人学級であれば、1 学級に 3 人程度が該当することとなる。

市内では、1 学級 10 人程度とすると 1 人は在籍している計算になる。

調査の基準や、教員側の理解が深まり「該当」と判断することが多くなったと分析している。

10 人に 1 人という計算になるため、もし 2 人いたとした場合、学校の現状を考えると、授業の成立が難しくなる。

12 月 14 日付け新聞には、皆さんも承知かと思うが、伊豆の国市の中学校 3 年生男子生徒の行方不明の記事が掲載された。

既に 2 週間以上が経過しており、小田原市での目撃情報もあり、地元にはいない可能性も考えられるが、念のため、賀茂地区教育長会、校長会を通じ、周知をお願いしている。

12 月 16 日付け新聞には、東伊豆町学校教育環境整備委員会が町教育委員会に答申を提出した記事が掲載された。

答申は、熱川小・中学校、稲取小・中学校の 4 校を統合し、小・中一貫校とし、一貫校の場所を熱川小学校か熱川中学校とすることが適切との内容で、来年 1 月の総合教育会議で協議されるところである。

このような状況は、賀茂地域に限らず、県内、全国で進んでいくことと思われる。

12 月 19 日付け新聞には、大賀茂小学校 3・4 年生と、浜松市立入野小学校 3 年生がオンライン交流授業を実施した様子が紹介された。

入野小学校からは入野古墳や、ダウン症の書家金沢翔子さんが手がけた巨大な般若心経がある龍雲寺の枯山水の紹介、大賀茂小学校からは黒船祭や下田海中水族館の紹介等、お互いに地域の発信を行った。

12 月 22 日付け新聞には、JOC ジュニアオリンピックカップ、第 36 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の静岡県選抜チームに選ばれた下田中学校女子バレー部の鈴木真優さんの壮行会の様子が紹介された。

記憶にある限りでは、女子バレーボールチームに市内から選抜されたことは初めてだと思う。

ご両親と下田市バレーボール協会辻村会長同席の元、力強い決意表明があった。

26 日に行われた、一回戦を勝ち上がりベスト 16 に入ったと報告があった。

12 月 23 日付け新聞記事には、アシベ商事様から稲梓・白浜小学校放課後児童クラブにクリスマスケーキを寄贈いただいた様子が紹介された。

アシベ商事様の地域貢献事業の一環で、今年で 13 回目の寄贈となった。

12 月 24 日付け新聞には、スポーツ庁の調査による小学校 5 年生と中学校 2 年生を対象とした全国体力テストの結果が掲載された。

小中学生の体力は、過去最低で、1 日の運動量は、昨年度より上昇したが、コロナ禍以前には戻っておらず、肥満の割合も増加している。

スポーツ庁は、マスク着用により、全身を激しく動かす機会が減ったことなどが影響したと分析している。

県教育委員会は、子どもが体を自由に動かせる、時間や空間、仲間を増やす取り組みが重要だとしている。

12月26日付け新聞記事には、浜松市の中学校でなどで長年実践している「黙想」について、県内全域での実施を求める旨の記事が掲載された。

「呼吸が整い、自分を客観視できる。」、「自己をコントロールする力が付く。」として、県総合教育会議でも提案し、県教育委員会が普及に乗り出すこととなった。

下田中学校では、昨年度まで、下校時の学級活動の直後に、1分間の黙想を実施していた。

現在は、統合による生徒数の増加もあり、実施していないが、今後また実施して行くことになるのかと思うが、効果は心がけ次第である。

以上、教育長報告事項について、質疑、意見等あればお願いしたい。

全委員 特になし。

教育長 質疑等もないため、教育長報告事項は承認することとする。

## 5 議事

(1) 報第13号 専決処分の承認を求めることについて

専第13号 教育委員会事務局職員の人事について

教育長 報第13号専決処分の承認を求めることについて、専第13号教育委員会事務局職員の人事についてを議題とする。

本件は特定の個人の情報が含まれる案件のため、非公開での審議をお願いしたい。

全委員 異議なし。

教育長 報第13号専決処分の承認を求めることについて、専第13号教育委員会事務局職員の人事については、非公開で審議を行うこととする。

～非公開審議～

教育長 報第13号専決処分の承認を求めることについて、専第13号教育委員会事務局職員の人事については、原案のとおり承認するものとする。

## 6 協議報告事項

教育長 事務局から、協議報告事項があればお願いします。

学校教育係長 旧稲梓中学校、旧下田東中学校の廃校に伴う、備品の譲渡会についてのチラシを資料として配布した。

以前の定例会でも説明したが、2月12日に旧稲梓中学校、2月19日に旧下田東中学校で実施する。

チラシは、1月の広報、回覧日に配布することとしているため、委員皆さんに問い合わせ等があった場合は、説明をお願いしたい。

学校教育課 参事      教育長報告事項でも報告があった、いじめ問題対策連絡協議会といじめ問題対策専門委員会合同会議に提出した資料を配布した。

配布した資料には、各校のいじめの未然防止、早期対応の取組や合同会議での各委員からの意見を付け加えた。

学校現場としても応援をいただきながら、校内の体制を作って行こうと取り組んでいる。参考に目を通していただきたい。

教育長      その他協議報告事項があればお願いしたい。

事務局      特になし。

教育長      それでは、私から2点報告する。  
12月20日夕方に、三島市で48歳の女性教諭が運転する乗用車が右折時に信号がある横断歩道を渡っていた男性に衝突し、男性は重体で、女性教諭を現行犯逮捕したという報道があった。

この事故を受け、各市町に県教育委員会から指導についての通知があり、市内の各小中学校には指導を依頼した。

県内では、交通事故がここのところ8件程度発生し、東部では人身事故が2件発生しているため、十分注意したい。

次に、県内の高校で、修学旅行中に生徒の情報を紛失したという事件もあった。

下田中学校では、3年生の修学旅行は10月に実施済みであるが、賀茂地区で5校の修学旅行が12月に予定されていたため、校長会長には、電話で注意喚起をお願いした。

下田中学校2年生は、来年2月に修学旅行を予定している。

修学旅行中は、養護教諭が生徒の健康チェックカードや保険証等を保管しているため、校長には情報管理の徹底をお願いした。

協議報告事項について、質疑、意見等あればお願いしたい。

田中委員      先ほど、いじめ問題の会議の資料をいただき、重大な案件は発生していないとの説明であったが、いじめの形態はどのような内容に分類されるのか伺いたい。

学校教育課 参事      最近はSNS関係のいじめが増加しており、例えば、オンラインゲームを介し、嫌な言葉を浴びせ、相手が傷ついたという事例がある。

また、自分の感情をコントロール出来ずに、相手を叩いてしまう等の事案も増加している。

感情をコントロールできない表れは、数年前までは発達障害が絡んでいることが多かったが、そのような障害が特にみられない子ども達も、感情コントロールが苦

- 手になっている印象がある。
- 宮内委員      子ども達がInstagramに画像をアップする際に、普段一緒にいる子ども達が写っていて、自分が写っていないため、仲間外れにされたと認識を持った子どもがいた事例もあった。
- 田中委員      スマホを使ったいじめとは、学校でいじめをするのか。
- 学校教育課参事      学校にスマホ等を持ち込む訳ではなく、家庭でゲーム等をしている際に起きた事案を保護者や学校が認知し、指導するという例が最近は増加している。
- 田中委員      そのような事が原因で、登校しにくくなるとか人間関係が悪化する等の事例もあるのか。
- 学校教育課参事      多くはないが、中にはそのような事例も見受けられる。
- 教育長      メールを送信したが、返信がないため、無視されたと考える事例もある。  
他に意見、質疑があればお願いしたい。
- 全委員      特になし。
- 教育長      それでは、協議報告事項は終了する。

## 7 その他

教育委員会 1 月定例会を 1 月 26 日（水）13 時 30 分から下田市民スポーツセンター会議室で開催。

## 8 閉会

12 月定例会 12 月 27 日（火）13 時 30 分開会。

教育長 14 時 25 分に閉会を宣す。

会議録署名人